

第50回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成29年3月25日（土）15:00～18:00

場 所：アクロス福岡 7階 大会議室

〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 ※次頁の地図をご覧下さい

参加費：2,000円 募集定員：130名 Field^{*}：A（排尿管理）

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険他）
詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：排尿管理

開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

講演：『要支援・要介護者への“排尿介護”』

講師：野口 満 先生（佐賀大学医学部泌尿器科学講座 教授）

座長：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

講師からのコメント：実は、介護施設および在宅療養では、要支援・要介護者はオムツ着用が多いため、排尿についてはさほど大きな問題とはならない。しかし、更なる“健全な長生き”的には質の高い排尿介護が望まれる。少しの工夫と気遣いと医学的エビデンスで良質の排尿介護を提案したい。

講演：『「神経因性膀胱」の排尿管理』

講師：木元 康介 先生（独立行政法人労働者健康安全機構

総合せき損センター 泌尿器科部長）

座長：武井 実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局長）

講師からのコメント：「神経因性膀胱」とは、下部尿路（膀胱のみならず尿道も含まれる）機能を支配している中枢から末梢に至る神経経路に発生した異常により生じた下部尿路機能障害の総称である。実は「神経因性膀胱」の診断基準は存在しない！演者が日々診療している脊椎疾患を中心に排尿管理について解説する。

～休憩（20分）～

講演：『膀胱留置カテーテル管理について』

講師：宮川 みどり 先生（原三信病院看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師）

藤川 暉子 先生（原三信病院看護部 科長）

座長：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

講師からのコメント：膀胱留置カテーテル管理でのトラブルに遭遇した場合、落ち着いて対応出来る様、また、事前にトラブルを起こさない管理の方法を提案したいと思います。また、排尿自立指導料が算定されるようになりました。当院での排泄ケアチームの取り組みについて紹介します。

閉会の挨拶：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、大鵬薬品工業株式会社
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

メールアドレス：info@fukuokahaisetsu-net.org

会場までのアクセス

